

日本全国能楽キャラバン 姫路公演



文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業
(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)

令和5年(2023年)

1月29日(日)

午後2時開演 [午後1時開場]

姫路キヤスパホール

兵庫県姫路市西駅前町88キヤスパ7階

〔山陽百貨店・西館7階〕

TEL:079(284)5806

能・天狗の世界



入場券(税込)

—— 全席自由席 ——

前売 4,000円

当日 5,000円

入場券販売(平日10時~17時)

●姫路キヤスパホール TEL:079(284)5806

●前売り券電話予約・お問い合わせ

TEL:0798(55)7362

能 大 会
お話 天狗とは
仕舞 鞍馬天狗
車 僧
善 界
上田 拓司
田中 章文
上田 貴弘
大森 亮尚
(古代民俗研究所代表)
帝釈天 笠田 祐樹
天狗 吉井 基晴
替間 僧 正 江崎 欽次朗

【お客様へのお願い】

- 常態の上演形式を目指しておりますが、社会情勢を鑑み止む無く緊急時上演形式を講じる場合がございます。
- 発熱・咳などの症状がある場合は、ご来場をお控え戴きますようお願い致します。
- ご来場の際は必ずマスクのご着用をお願い致します。
- 受付にて検温を実施しております。ご協力ください。
- 出演者、スタッフは検温を実施し、健康状態を確認しております。
- 政府・兵庫県など行政の要請により、中止又は延期となる場合もございます。

主催:公益社団法人 能楽協会 製作:上田観正会 能楽堂

姫路公演

能・天狗の世界

姫路キャスパホール

令和五年 一月二十九日 (日)

開場 午後一時 開演 午後二時

仕舞

車 僧

鞍馬 天狗

善 界

上田 拓司

田中 章文

上田 貴弘

地謡

上田 宜照

笠田 昭雄

山田 義高

上田 大介

お話

天狗とは

大森 亮尚

古代民俗研究所代表

(休憩)

能

帝釈天 笠田 祐樹

天狗 吉井 基晴

だい え

大会

僧正 江崎 欽次朗

替間

京男 茂山 千三郎

京男 善竹 忠亮

後見

藤谷 音彌
田中 章文

地謡

梅谷 宏 上田 大介

上田 顕崇 上田 拓司

上野 雄介 上田 貴弘

上野 朝彦 笠田 昭雄

木の葉天狗

善竹 隆司

木の葉天狗

茂山 千三郎

木の葉天狗

上吉川 徹

木の葉天狗

小西 玲央

比叡山で修行していた僧（ワキ）のもとに、一人の山伏（シテ）が訪れ、以前命を助けられた者だと言って礼を述べる。

実は、僧はかつて京童たちにいじめられていた鳶を助けたのであった。

鳶は天狗の仮の姿というが、その天狗が今度は山伏の姿でやって来たのである。

望みがあれば何でも叶えようと言う山伏に、僧は釈迦が法華経を説いた時の様子を再現して見たいと言う。

山伏は「叶えるが、それを見ても信心を起こしてはならぬ」と言い置き、消え失せた。僧が目を開けて待っていると声が聞こえてきたので、目を開けるとそこには大天狗の扮する釈迦如来（後シテ）が、大勢の弟子達に囲まれて

あらすじ

説法をしていた。

僧は先刻の約束を忘れて思わず信心を起こしてしまう。

そのとき、天から帝釈天（ツレ）が現れ、信心深い僧を幻惑したとして大天狗を責め立てる。通力も破れ、もとの姿に戻った天狗は、帝釈天に対して平謝りに謝ると、ほうほうの体で逃げ帰っていった。

今回は替間と言う小書（特殊演出）により、常には無い僧が鳶を助ける場面と説法の場にたくさんの弟子（木の葉天狗たち）が登場し、よりわかりやすく演じます。



お話 天狗とは

おお もり あき ひさ
大森 亮尚

【プロフィール】

昭和22年神戸市生まれ。

上智大学大学院博士課程修了。専攻は日本民俗学をベースにした上代文学・芸能史などの研究。霊魂信仰研究や怨霊研究などを通じて日本人とは何かを問い続けている。

著書に『日本の怨霊』（平凡社）、『日本人の謎20』（PHP研究所）他。古代民俗研究所代表。

入場券販売（平日10時～17時）

●姫路キャスパホール
TEL.079(284)5806
●前売り券（電話予約・お問い合わせ）
TEL.0798(55)7362

入場券（税込）

全席自由席

前売 4,000円
当日 5,000円

お願い

- お席でのビデオ・写真撮影及び録音は固くお断りいたします。
- 携帯電話の電源は必ずお切りのうえご入場ください。
- 会場内での飲食はご遠慮ください。
- 病気、その他やむを得ぬ場合の代勤はご了承ください。
- 天災（台風、地震など）や天候異変により開催を中止する場合があります。

主催：公益社団法人 能楽協会

製作：上田観正会 能楽堂

附祝言

（終演予定四時半頃）